

2012年春闘組合学校開催！滋賀おごと温泉

16単組107人が参加

賃上げ、最賃1000円の実現で内需中心の経済、震災復興の実現を！

パート法の抜本改正で均等待遇の実現を！

すべての働くなかまにディーセントワークの実現を！



1月21日（土）午後1時30分より三枝さんの司会で始まり、冒頭関西地連執行委員会を代表して宮沢委員長よりあいさつとして、①昨年秋のたたかひの前進を評価し今春闘も全力でたたかう。②今春闘の4大課題として原発ゼロ、消費税増税反対、TPP反対、沖縄普天間基地問題をたたかうこと。を訴えてあいさつとしました。

続いて、山家悠紀夫氏（経済研究家）の学習会、生協労連柳副委員長から春闘方針の提起、山重地連書記長より地連春闘方針の具体化の提起がありました。

特別報告として「なら」「オレンジ」「阪神地区統一」「大学部会（パート）」より発言があり初日を終了しました。

夕食交流会では、キャサリンの司会で単組紹介、ビンゴゲームなどで楽しく関西地連の旗開きをおこないました。

二日目は朝から「パート」「青年」「大学」「春闘方針①」「春闘方針②」「組織拡大」「やさしい春闘講座」に分かれて学習・討論をおこないました。

全体会では、各分散会報告、山重書記長のまとめ、池田副委員長が閉会あいさつと団結がんばろうを三唱して閉会しました。



山家悠紀夫氏



柳副委員長



夕食交流会